取扱説明書 簡易取り付け型 保管用

蛍光灯シーリング
（天井付専用）

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方や電球の交換方法、お手入れのし方などご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

■仕様

品番	適合ランプ	使用電圧
LF-3714	E26電球形蛍光ランプEFA(電球色) 12W×4灯	AC100V(±6%)
LF-3715	E26電球形蛍光ランプEFA(電球色) 22W×4灯	

この取扱説明書のマークについて

⚠警告　説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❶　このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
⊘　このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け　取り扱い上の注意

すぐ取り付けられます

角形引掛けシーリングボディー

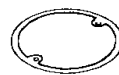
丸形引掛けシーリングボディー

引掛け埋め込みローゼット

配線器具の取付工事が必要です

配線だけの場合

付属の引掛けシーリングボディーを取り付けてください。

アウトレットボックスの場合

市販の引掛け埋め込みローゼットを取り付けてください。

⚠警告

破損しているもの　ガタつくもの

⊘ 破損したりガタついている配線器具には取り付けないでください。
配線器具を取り替えてから器具を取り付けてください。
★器具の落下事故や漏電による火災、感電事故の原因となります。

⊘ 樹脂製ボックスカバーには取り付けないでください。
★器具の落下事故の原因となります。

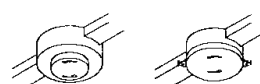
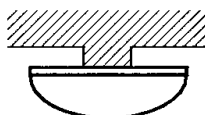
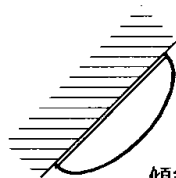
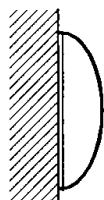
❶ **付属の引掛けシーリングボディーの取り付けや配線器具の交換は、有資格者による工事が必要です。電気店または工事店に依頼してください。　★一般の方の工事は法律で禁止されています。**

⊘ 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。

⊘ 次のような場所には取り付けないでください。　**★器具の落下事故によるけがのおそれがあります。**

壁面

傾斜した場所

不安定な場所

ケースウェイにセットされている配線器具

⊘ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

⊘ 器具の下面を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⚠注意

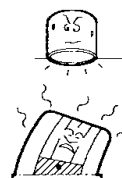
❶ AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し火災の原因になることがあります。

⊘ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★器具カバーの変形や火災の原因となります。

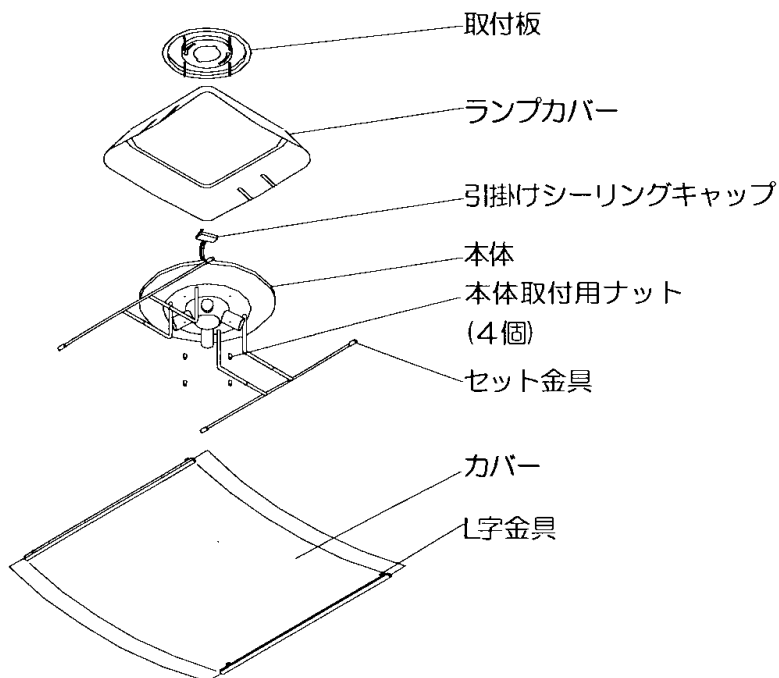
⊘ 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。

⊘ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

❶ この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⊘ ヒビの入ったカバーや、一部が欠けたカバーは使用しないで下さい。
★カバーの破損、落下の原因となります。

各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）

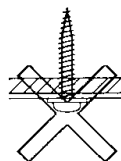
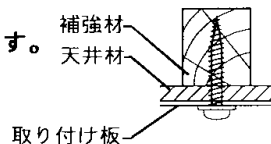
【器具構成図】

【付属品】

- 引掛けシーリングボディー・・・1個
  取り付けは、工事店または電気店にご依頼ください。
- E26 電球形蛍光ランプEFA(電球色)
  LF-3714・・・12W　4個
  LF-3715・・・22W　4個
- ローゼット用ネジ・・・・・・2本
- 木ネジ（引掛けシーリングボディー用）・2本
- 座付き木ネジ（取り付け金具用）・・・2本
- 取り扱い説明書・・・・・・・1枚
  (本書)
- 保証とアフターサービスについて・・・・・・・・・1枚

取り付け場所の確認

⚠警告 ❗ 取り付け金具は、必ず補強材のある場所に取り付けてください。
★補強材のない場所に取り付けた場合、器具の落下事故の原因となります。

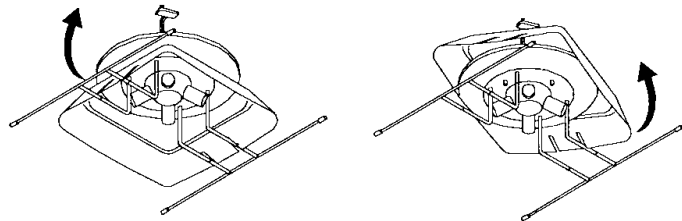
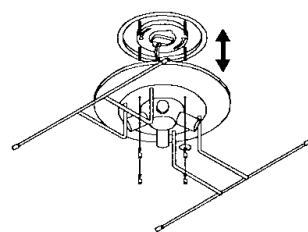
⚠注意 建物の構造によっては、付属の木ネジでは取り付けられないことがまれにあります。そのような場合には、器具取り付け場所の構造を確認の上、適切な長さの木ネジにて取り付けてください。

補強材
天井材
取り付け板

取り付け方

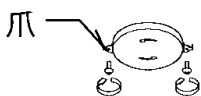
⚠注意 ❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

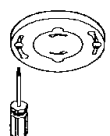
⚠警告 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

●取り付ける前に

①ランプカバーをフランジ方向へはずし梱包材を取ります。

②取付板をはずします。

1. 取付板のセット

A:引掛け埋め込みローゼットが天井に付いている場合

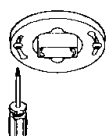
引掛け埋め込みローゼットの爪を利用して取り付けます。

①引掛け埋め込みローゼットの爪に、付属のローゼット用ネジを落ちない程度にねじ込みます。

②取り付け板のダルマ穴にネジを通し、溝に沿って取り付け板を左に回転させます。

③ネジが溝の中央付近に来たらネジをしっかり締めて固定します。

B:角(丸)型の引掛けシーリングボディーが天井についてる場合

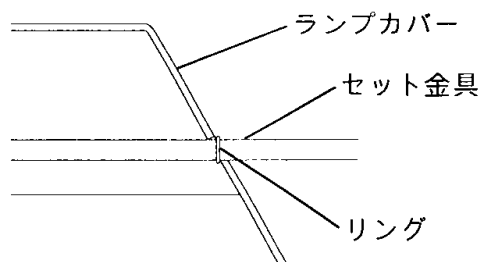
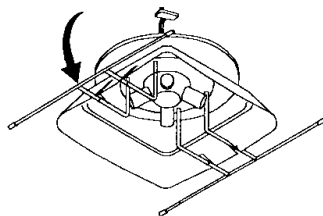
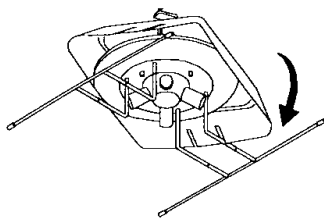
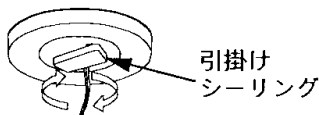
付属の座付き木ネジを利用して取り付けます。

①引掛けシーリングボディーを中心に、左右53㎜の位置に木ネジを3分の1ほどねじ込みます。

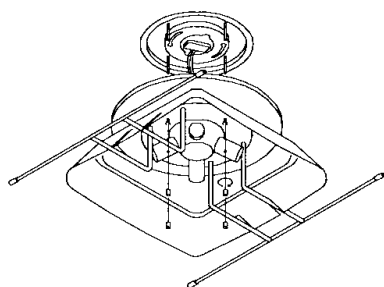
②取り付け板のダルマ穴にネジを通し、溝に沿って取り付け板を左に回転させます。

③ネジが溝の中央付近に来たらネジをしっかり締めて固定します。

2. ランプカバーのセット

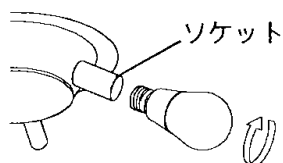
①ランプカバーを本体の上側から落とし込みます。

②ランプカバーが図の位置にくるように調節します。

3. 電源の接続

引掛けシーリングキャップを引掛け埋め込みローゼット、
または、引掛けシーリングボディに差し込んで、時計方向に
止まるまで回転させます。

4. 本体のセット

●本体を本体取付用ナット(4個)
で取付板に固定します。

5. ランプのセット

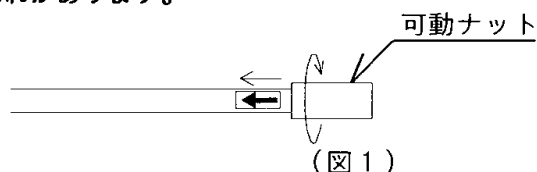
⚠注 意 ランプは乱暴に取り扱わないでください。
★ランプ割れなどの事故の原因となります。

●ランプをソケットにねじ込みます。

6. カバーのセット

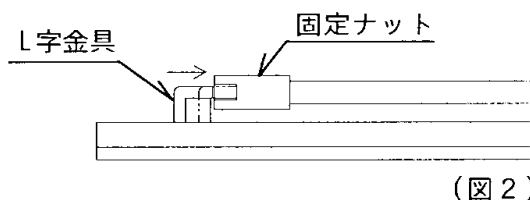
⚠注 意 ●カバーは乱暴に扱わないでください。
★カバーが割れてけがをする恐れがあります。

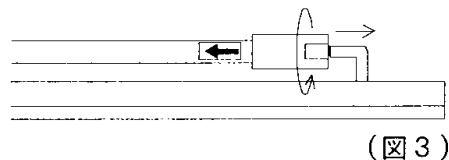
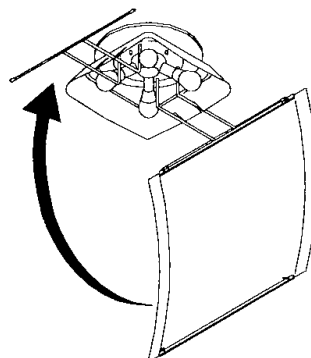
●カバーを取り付ける前に

●セット金具の可動ナットを矢印シール方向へ
緩めておきます。（図1）
（出荷時は緩めてあります）

（図1）

1．片側をセットします。

①カバーのL字金具をセット金具の
固定ナットへ引掛けます。（図2）

（図2）

②セット金具の可動ナットともう片方の
L字金具の位置をあわせ、可動ナットを
外側へ止まるまで回してセットします。（図3）

（図3）

2．反対側も同じようにセットします。
（図4）

（図4）

スイッチ操作

壁スイッチにて「ON－OFF」操作を行います。

お手入れについて　⚠注意　❶ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を：照明器具や電球が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠注 意

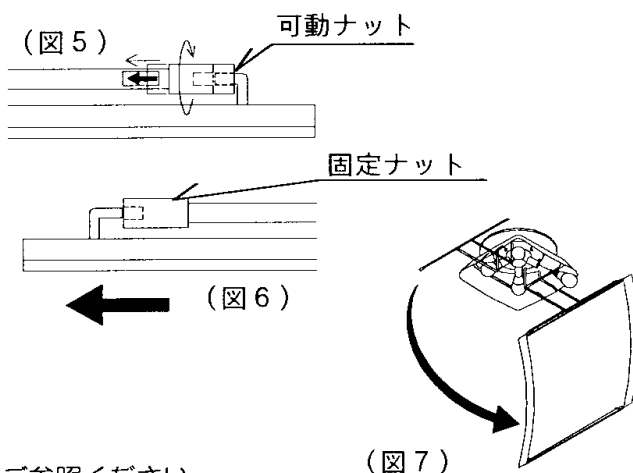
●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、
またはハンカチやタオル等を使って交換してください。**★火傷の原因となります。**
●濡れた手で触らないでください。　**★感電事故の原因となります。**

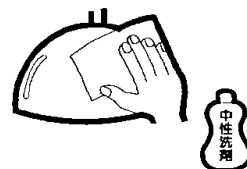
●ランプは乱暴に扱わないでください。　**★ランプが割れてけがをする恐れがあります。**
●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると異常加熱による火災の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

◆ランプの交換

⚠注 意 カバーは乱暴に扱わないでください。
★カバーが割れてけがをする恐れがあります。

1. スイッチを切ります。
2. カバーをはずします。
   ①セット金具の可動ナットを矢印シール 方向へ
   L字金具がはずれるまで緩めます。（図5）
   ②カバーをずらすようにしてもう片方のL字金具を
   セット金具の 固定ナットからはずします。（図6）
   ③カバーを静かに開きます。（図7）
3. ランプを交換します。
4. カバーを取り付けます。
   『●取り付け方』の「6．カバーのセット」の項をご参照ください。

（図５）（図６）（図７）

◆お手入れのしかた

①スイッチを切ります。
②軽くハタキをかけるか、軟らかいハケ、ブラシでほこりを取り除きます。
③金具部分の汚れは柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取り
最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

●この製品のカバーは２枚のアクリル板仕様になっています。
和紙貼アクリルと透明アクリルの間に虫やほこりなどが入った場合は和紙貼アクリルをはずして掃除してください。

⚠注 意 ●和紙面には水や洗剤は使用しないでください。
★カバーの変形や汚れの染み込みの原因となります。

はずし方

①和紙貼アクリルの中央を両手で持ち上げます。

②片側を枠から引き出します。

③反対側も同様に引き出します。

③軟らかいハケ、ブラシでほこりを取り除きます。

留め方

①和紙貼アクリルの中央を両手で持ちます。

②片側の和紙貼アクリルのU字の切込みをL字金具の位置とあわせて、枠に差し込みます。

③反対側も同様に差し込みます。

④セット完了

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、**器具の型番**（器具本体のラベルでご確認ください）、**故障の状況**、**ご使用期間**をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。